

(株)大林組 技術研究部 ○正員 竪川孝生
 (株)大林組 土木技術部 正員 中川武志
 (株)大林組 土木技術部 正員 岩崎良一

1. まえがき

セメント、特殊アスファルト乳剤、および骨材からなるセメントアスファルトコンクリート（以下コールドアスコンと称する）は、①常温で施工でき、ローラ転圧を必要としない。②止水性、たわけ性にすぐれているなどの特徴がある。このような特徴を生かして既設タンクヤードの浸透防止用フェーシングとして利用する事を考え基礎研究を進めてきたが、本報告はこのコールドアスコンの基礎的物性と実際現場への適用についてのべる。

2. コールドアスコンの基礎的性質

コールドアスコンの力学的性質は図-1に示すように単位セメント量、単位水量、単位アスファルト乳剤量によつても変化するが、単位セメント量の影響が顕著である。またコールドアスコンの透水係数は 10^{-7} cm/sec ～ 10^{-9} cm/sec の範囲であるが、セメント量が増加するにつれて小さくなる。

3. コールドアスコンの耐油性について

オイルタンクヤードのフェーシングとしては特に耐油性が求められる。このためコールドアスコン供試体を材料28日まで養生の後、表面を無処理のものと耐油性のコーティング材を塗布したものを28日間A重油中に浸漬し、劣化を調査した。その結果、水中養生をつづけた場合に対しA重油中に浸漬した場合は表面を処理しないものは8%、耐油性のコーティング材を塗布したものは2%の強度低下がみられた。供試体の観察の

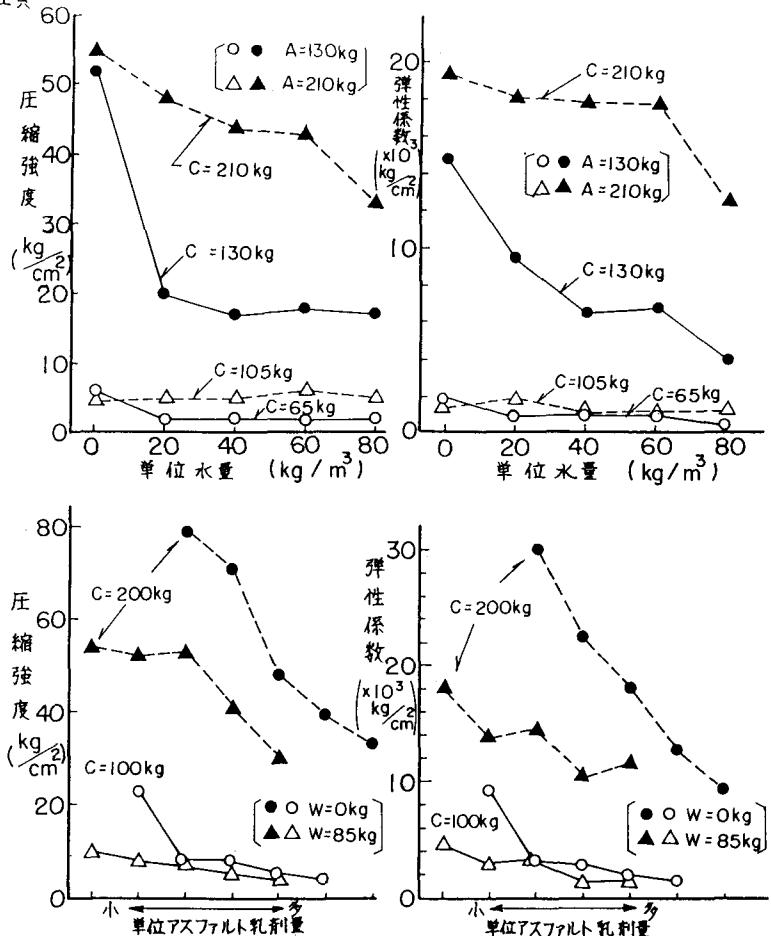


図-1 コールドアスコンの圧縮強度と弾性係数

結果、表面を処理しないものに表面より2mm程度の劣化が生じていたのだが、供試体内部にはまったく変化は認められなかった。このことからコールドアスコンはかなり耐油性があるといえ、耐油コーティング材を塗布しなくとも実用上問題がないことがわかった。

4. コールドアスコンの組織について

写真-1～2に電子顕微鏡によるコールドアスコンの構造を示す。この観察結果および透水試験の結果などから考えてコールドアスコンは微細な独立気泡を有しているものと思われる。またアスファルト乳剤中のアスファルト粒子は1～5μといわれているが5000倍に拡大して観察の結果、アスファルトはセメントの結晶を被覆するか、あるいは空隙を充填しており、配合にもよるがセメントとアスファルトは一体化しているものと思われる。

5. 斜面フェーシング施工実験

オイルタンク基礎の盛土斜面や防油堤の斜面フェーシングの施工性を実験により検討した。使用配合を表-1に示す。施工条件は敷き金網を使用するものと使用しないものの2種、斜面の勾配は1割、1割5分、2割の3種類とした。練り混ぜを行なつたコールドアスコンはベルトコンベアを使用して所定の位置へ運搬し、敷きはらしはコテを使用して所定の厚さに仕上げた。施工の一例を写真-3に示す。実験の結果、金網を使用した方が斜面へのコールドアスコンの取り付きがよい事、配合を選定する事により1割よりゆるやかな斜面の施工は十分可能である事がわかつた。

6. 現場への適用

既設タンクから漏洩したオイルが地盤へ浸透しがいようにするためタンクヤードのフェーシングを行はう事になった。既設タンクの周辺のフェーシングには配管パイプが入り粗んでいたり、防災上の理由からホットアスコンによる加熱転圧は難しいので加熱転圧を必要としているコールドアスコンにより防油フェーシングを行う事とした。使用配合を表-1に示す。タンク周辺は消防法の関係から練り混ぜプラントの設置が不可能なため、現場外に設置したプラントからアジテータトラックにより現場まで運搬し、コンクリートポンプでタンクヤード内に圧送した後、入力により厚さ5cmに敷きはらしを行なつた。(写真-4)

表-1 コールドアスコンの配合

配合の種類	単位量 (kg/m³)				
	セメント	アスファルト	水	細骨材	粗骨材
斜面フェーシング	75	180	80	731	1025
タンクフェーシング	120	190	85	942	730

7.あとがき

常温でかつローラ転圧を必要としないこと、止水性と耐水性がすぐれていること等の特徴を有するコールドアスコンを既設タンクヤードの浸透防止工事へ適用した結果、所期の目的を達する事ができた。今後はこの経験を生かし、耐油性コーティング材、目地材料の選定を含め、コールドアスコンの改良を行なっていく予定である。

写真-1 電子顕微鏡写真(1) $\times 10\text{ }\mu\text{m}$

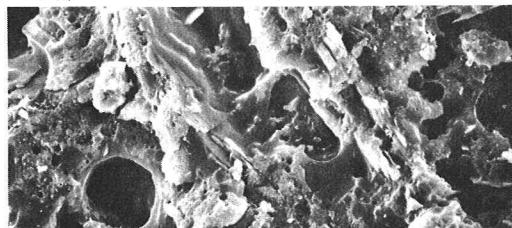


写真-3 1割5分勾配の施工



写真-2 電子顕微鏡写真(2) $\times 2\text{ }\mu\text{m}$

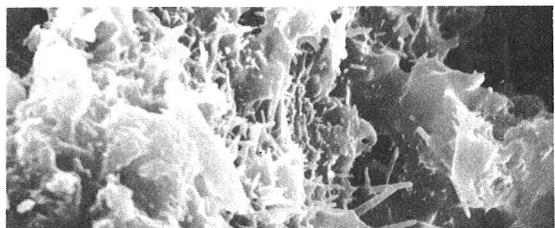


写真-4 フェーシングの施工



写真-5 完成してのフェーシング

